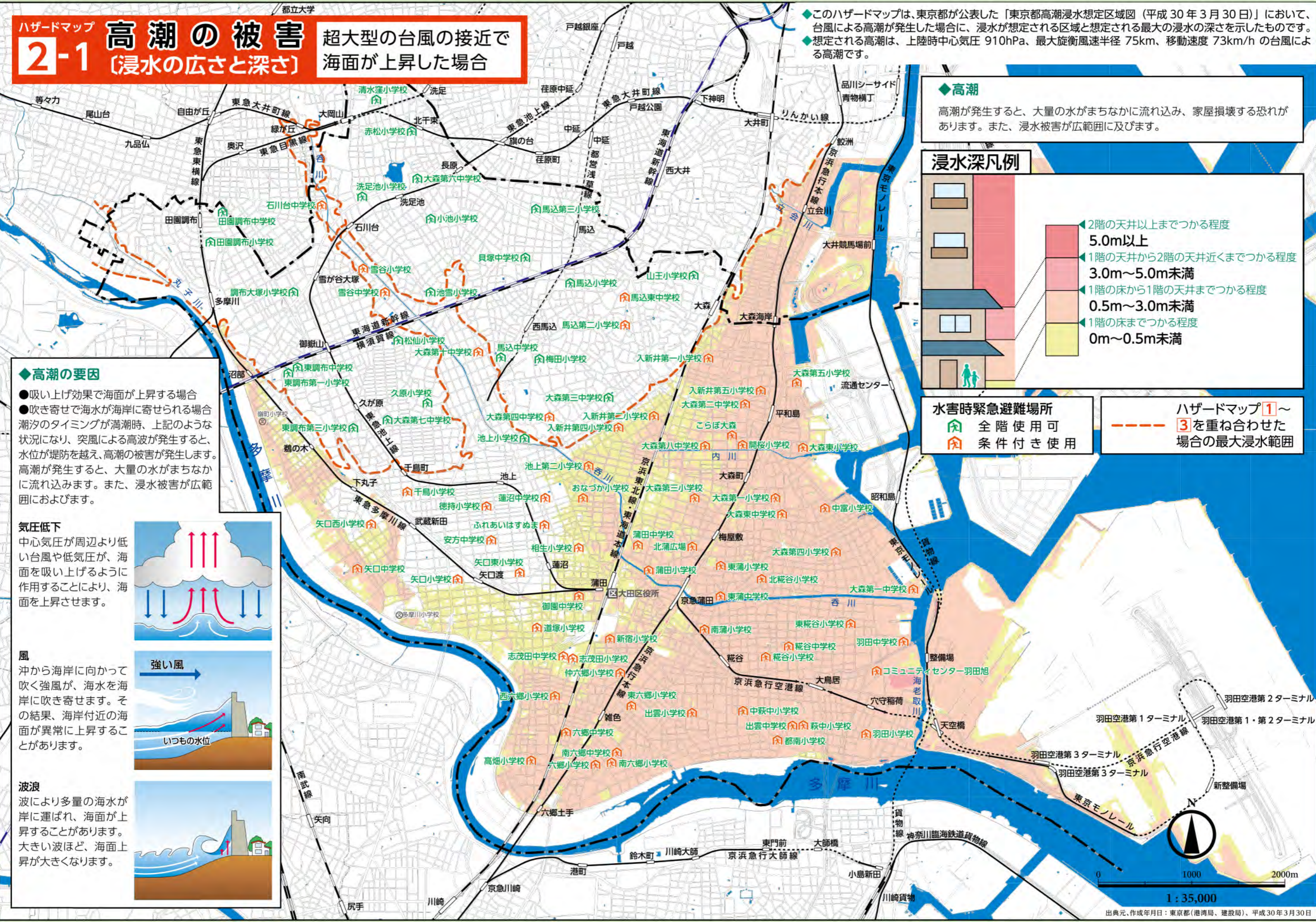


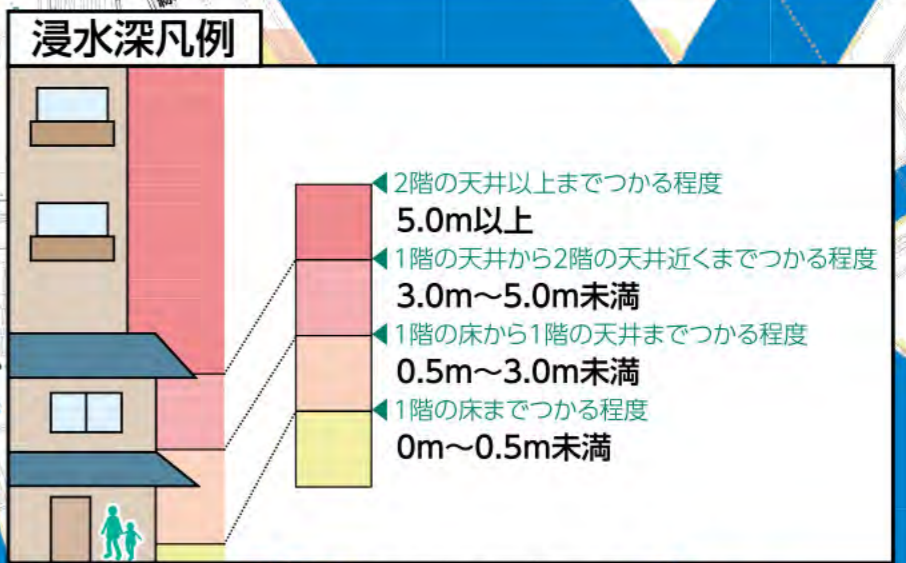
# ハザードマップ 2-1 高潮の被害 (浸水の広さと深さ)

## 超大型の台風の接近で海面が上昇した場合

◆このハザードマップは、東京都が公表した「東京都高潮浸水想定区域図（平成30年3月30日）」において、台風による高潮が発生した場合に、浸水が想定される区域と想定される最大の浸水の深さを示したものです。  
 ◆想定される高潮は、上陸時中心気圧 910hPa、最大旋衡風速半径 75km、移動速度 73km/h の台風による高潮です。



**◆高潮**  
 高潮が発生すると、大量の水がまちなかに流れ込み、家屋損壊する恐れがあります。また、浸水被害が広範囲に及びます。



**水害時緊急避難場所**  
 全階使用可  
 条件付き使用

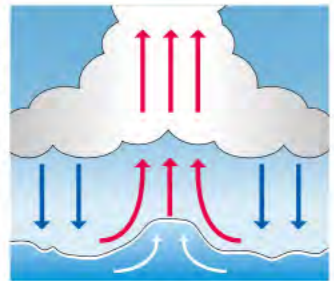
ハザードマップ①～③を重ね合わせた場合の最大浸水範囲

**◆高潮の要因**

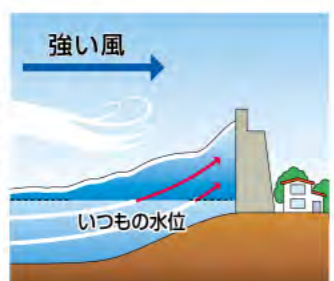
- 吸い上げ効果で海面が上昇する場合
- 吹き寄せで海水が海岸に寄せられる場合

潮汐のタイミングが満潮時、上記のような状況になり、突風による高波が発生すると、水位が堤防を越え、高潮の被害が発生します。高潮が発生すると、大量の水がまちなかに流れ込みます。また、浸水被害が広範囲におよびます。

**気圧低下**  
 中心気圧が周辺より低い台風や低気圧が、海面を吸い上げるように作用することにより、海面を上昇させます。



**風**  
 沖から海岸に向かって吹く強風が、海水を海岸に吹き寄せます。その結果、海岸付近の海面が異常に上昇することがあります。



**波浪**  
 波により多量の海水が岸に運ばれ、海面が上昇することがあります。大きい波ほど、海面上昇が大きくなります。

